

## いきがい活動センター機能転用候補者選定結果表

宮代町

## 1 候補者選定の経緯

H24.7.2 機能転用候補者募集(・広報及びホームページ ・PPP 専門サイト ・情報紙・スポーツ関連企業へ資料提供 ・東洋大学 PPP センター経由の情報提供)

H24.9.3 機能転用候補者募集締切

H24.10.3 いきがい活動センター機能転用候補者選定委員会開催

## 2 選定委員

秋山高喜 氏(共栄大学国際経営学科専任講師)

宮本恭嗣 氏(東洋大学 PPP リサーチパートナー)

牧田親典 氏(公募委員)

副町長、教育長、総務政策課長、保険健康課長、教育推進課長

## 3 応募内容

応募団体 1者 学校法人 昌平学園 昌平中学・高等学校(埼玉県北葛飾郡杉戸町下野 851)

賃貸期間 平成 25 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日

賃貸料等 年額 12 万円 ※維持管理費 900 万円/年間(H24 実績額)は応募者の負担。

提案内容 部活動の体育館として使用、利用団体の継続利用等も可とする提案 ※別紙に概要図

## 4 選定方法

選定方法 募集要項「第3章 選定ポイント①～④」に従い、選考委員会により評価を行った。

選定結果 選定委員 8 人/8 人が①～④の項目についての提案を「妥当」と評価したことを受け、学校法人 昌平学園昌平中学・高等学校を候補者として決定した。

募集要項で示した選定ポイント	評価内容	委員の評価
①計画の健全性、周辺環境への影響	・中学生、高校生の部活動が中心であり、指導教員も立ち会うなど、健全性が高い。また、周辺環境への影響も少ない。	提案を妥当とする委員 8人/8人
②地域活性化への取り組み	・町民の体育館利用が引き続き継続されることは評価できる。また、町内小中学校及び地域との交流活動に期待が持てる。 ・シルバー人材センターとの協力体制による施設の管理は評価できる。 ・体育館へ生徒を送迎するバスが東武動物公園駅西口に発着することで、今後の同地域の活性化に期待が持てる	提案を妥当とする委員 8人/8人
③維持管理体制	・日常清掃、設備点検等は従来同様、法に従った適正な管理が期待できる。	提案を妥当とする委員 8人/8人
④賃貸料(賃料の妥当性または賃料に見合う財政効果)	・賃料は月額1万円と低額だが、町が負担してきた維持管理費が年約900万円(月額75万円)皆減されることは、大きく評価することができる。	提案を妥当とする委員 8人/8人

